

✿ 毎月23日は「福岡市 子どもと本の日」です ✿

～ 子どもの読書活動を推進しましょう ～

□ 福岡県学校図書館コンクールで 香椎下原小学校が奨励賞を受賞しました！



(入口に掲げられた学校図書館の名称)

同校では、学校と保護者・地域のボランティアさんたちが連携して、子どもたちが読書に親しみ、本が好きになる取組を実践してこられましたが、このことが評価されたものです。取組の柱は次のとおりです。なお、学校図書館の様子は次ページの記事で紹介しています。

***香椎下原小学校 図書指導取組の柱**

「子どもたちが読書に親しみ本が好きになることを目指して」

- 1 本の世界が広がるような環境作り
 - ・学校図書館に入りたくするような、季節感あふれる掲示物の充実
 - ・学校司書・図書ボランティアとの連携
(掲示物など、環境面のコーディネートを担当する地域の図書ボランティアの協力)
(PTA図書ボランティアによる読み聞かせの実施・・・平成17年度より)
- 2 児童の読書量向上のための工夫
 - ・読書記録カードの活用
 - ・子どもの読書意欲を高めるおすすめ本の紹介の工夫
 - ・図書委員会活動の活性化

***福岡県学校図書館コンクールについて**

福岡県内の小・中・高等学校を対象に、学校図書館の充実と振興をはかり、運営と利用指導の改善向上に資することを目的に実施されている。参加希望校は「学校図書館コンクール評価表(評価項目数45)」に自校の学校図書館の運営や活用を含めた状況を自己評価し、福岡県学校図書館協議会事務局に提出する。その評価表により第一次審査が行われ入賞の候補校が選定される。候補校には審査委員が訪問して、学校図書館活動の実地審査が行われ、入賞校(優秀賞・努力賞・奨励賞)が決定される。

平成28年度第67回福岡県学校図書館コンクール(福岡県学校図書館協議会・西日本新聞社主催)で、**福岡市立香椎下原小学校**(戎崎典子校長・児童数691名・24学級)が、「**福岡県奨励賞**」と「**西日本新聞社奨励賞**」を受賞しました。



(入賞の盾)

□ Hello! 学校図書館 ～ 香椎下原小学校 編 ～

*入館を誘う入口の掲示



・ 入口上にある図書館名の掲示



・ 入口右側の掲示

「にじいろ図書館」という素敵な名前は、夢のある図書館にしたいという願いを込めて、当時、教頭として勤務されていた現在の校長先生が、当時の図書ボランティアさんたちと名づけられました。

*にじいろ図書館の全景



・ カウンターから背面側を臨む



・ 背面から正面カウンター側を臨む

取材に伺ったのは2月初旬でした。正面掲示板（写真右）には節分の様子がみごとに掲示されていました。図書ボランティアさんの作です。

*季節に応じた展示の工夫



写真左は入口左側のボードです。（開館・閉館の表示札



が見えています。) 入口に入って正面の丸テーブル（写真右）には、入口左側のボードの飾りにマッチした絵本が置かれています。

*本へ誘う工夫（おすすめ本の紹介）

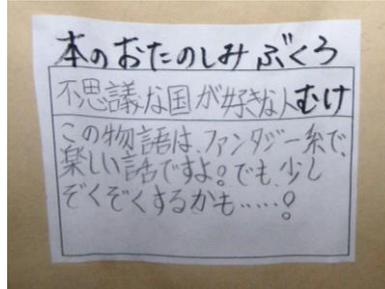
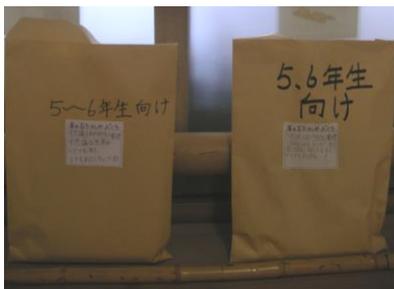
①先生方のおすすめ本

左側の写真はカウンター横にある絵本コーナーです。その掲示板には冬におすすめの絵本が紹介されています。低学年用機の向い側には、学年毎のおすすめ本（写真右）が並べられています。



②児童によるおすすめ本

図書委員の活動が活発な香椎下原小学校では、「おたのしみ袋」（写真左）という名前でおすすめ本のセットが廊下に並べられていました。それぞれの袋にはどのような人におすすめかが真ん中の写真のように書かれています。さらに、図書委員以外の人でも自分が気に入った本を紹介できるように、「おすすめの本カード」（写真右）が学校図書館内のカウンターに用意されています。記入されたカードは学校図書館の入口横に掲示されています。



*親切・ていねいな掲示・表示

本を探すための指針（写真左）は十進分類表の理解にむすびつくように工夫されています。配架図（写真中）、書架の作家名の表示（写真右）もわかりやすく、見やすく作られています。



□ 役立つサイト見つけ！ ～「どくしょ応援団」～

先月号で紹介しました「どくしょ甲子園」について調べていたら、「どくしょ応援団」というサイトに出会いました。

このサイトは、乳幼児から高校生ぐらいまでの子どもの読書活動を推進する事業として、朝日新聞社が運営をしているサイトです。「どくしょ応援団」の設置理由について、トップページには次のように書いてあります。

「本を読もう。何を读もう？迷ったら『どくしょ応援団』へ。親子で、ひとりで、夢中になれる本との出会いがここに！」

TOP画面から入れる主なコンテンツは次のようなものです。

*カジュアル読書

10代～20代むけの本や作家に関するイベントの紹介です。

*オーサー・ビジット

作家が学校を訪問し授業を行う事業です。その様子を見ることができます。(ホールで講演を行う「校外編」もあり。)

*10代の読書 ブックサーフィン (主な内容)

♪10代、こんな本に出会った

各界の著名人がお薦めの本を紹介します。

♪読書クラブ通信

全国各地の中学・高校の図書委員活動の紹介。

♪おはなしのくに

「ママもパパも子どもも大好き。広がる絵本の世界」のフレーズのもと、幼児から小学生向けの絵本の紹介。

♪読みきかせ応援団

「0歳から小学生、読みきかせの極意は」のフレーズのもと、次のような内容が含まれています。

- ・「年齢別ガイドこの絵本楽しいね」：0歳から小学生まで、年齢別のおすすめ絵本の紹介。
- ・「わが家のお気に入り」：読者によるお薦め絵本の紹介。
☞どちらも本の内容まで紹介されています。



乳幼児から高校・大学生までという、幅広い年齢を対象とした読書活動の充実のために、役に立つ情報がいっぱい掲載されています。特に、中学生・高校生向けの情報は充実しています。ぜひ一度、アクセスしてみたいかがでしょう。

☞ 「どくしょ応援団」のアドレス：

<http://www.asahi.com/shimbun/dokusho/>



□ 福岡アジア美術館・福岡市総合図書館からのお知らせ（2月～3月）

* 福岡アジア美術館

「アジアの絵本と紙芝居の読み聞かせ」：2月後半から3月の日程です。

（2月）26日（日），28日（火）

（3月）12日（日），14日（火），26日（日），
28日（火）

（時間）11：30～12：00

13：00～13：30（1日2回）

（会場）7階「キッズコーナー」

* 事前の申し込みは不要です。



* 福岡市総合図書館

毎月の「おはなし会」：2月後半から3月の日程です。

（2月）25日（土），26日（日）

（3月）4日（土），5日（日），18（土），19（日）
25日（土），26日（日）

♪ 時間と場所

土曜日：14：30～15：00（幼児向け）

日曜日：14：30～15：00（幼児向け）

15：15～15：45（幼児～小学生向け）

場所：「こども図書館 おはなしの家」



♪ こども図書館 2月の展示テーマは「ことばであそぼう」

3月の展示テーマは「昔話」です。

□ 図書館員のひみつの本棚《No.130》

福岡市総合図書館 読書相談員の重村さやかさんが素敵な本を紹介して下さるコーナー。
今回はとても長いタイトルですが、とても楽しい話だそうです。

* 今月の「図書館員のひみつの本棚」の本

『すんだことはすんだこと または家のしごとがしたくなった
おやじさんのお話』

ワンダ・ガアグ／再話 佐々木マキ／訳

福音館書店 1991年 1080円

☞ 添付ファイルをご覧ください。

□ 図書館歳時記 (2月下旬～3月)

今月にゆかりの作家の

本を読んでみませんか

2・3月にゆかりの作家には、児童文学関係の作家がたくさんいるようです。その中から石井桃子(1907年3月10日-2008年4月2日)に関するトリビアをいくつか紹介します。

*トリビアその1

彼女の最初の訳書は「プー横丁にたった家」(1942)ですが、その原書に出会ったのは、当時彼女が出入りしていた犬養家でした。なんと西園寺公一が犬養毅の孫である犬養道子にプレゼントしたものであったそうです。

*トリビアその2

1957年、彼女は家庭文庫を始めていた村岡花子らとともに「家庭文庫研究会」を結成し、その翌年、自宅の一室に児童図書室「かつら文庫」を開きます。そこに通う子どもたちの中には阿川佐和子もいたそうです。

*トリビアその3

うさぎのキャラクターと言えばピーターラビット(ビアトリクス・ポター)やミッフィー(ディック・ブルーナ)が有名ですが、どちらも石井桃子訳によるシリーズが出版されています。ただし、ミッフィーはイギリスで英語訳版が発売される際につけられた英国風の名前で、石井桃子は「うさこちゃん」という名称で訳しています。ミッフィーの原語のタイトルは「ナインチェ・プラウス」というオランダ語で「ふわふわのうさぎ」という意味です。ちなみに、ディック・ブルーナの出身地であるオランダのユトレヒトには、次男のマルクが作った、ナインチェ・プラウスの像が建てられています。

(追記) この記事を作成した後、ディック・ブルーナさんが

2月16日にユトレヒトで死去されたことが報じられました。

89歳でした。



✿ 2月・3月にゆかりの文学者たち

♪ 2月・3月生まれの主な文学者たち

2月26日	ヴィクトル・ユゴー (1802)	3月10日	石井 桃子 (1907)
2月29日	赤川 次郎 (1948)	3月15日	真壁 仁 (1907)
3月 1日	芥川龍之介 (1892)	3月20日	安野 光雅 (1926)
3月 7日	安部 公房 (1924)	3月20日	渡辺 茂男 (1928)

♪ 2月・3月に亡くなった主な文学者たち

2月28日	まどみちお (2014)	3月 6日	菊地 寛 (1948)
2月28日	松谷みよ子 (2015)	3月10日	金子みすゞ (1930)
3月 1日	田中 澄江 (2000)	3月24日	ジュール・ヴェルヌ (1905)

♪あとかきにかえて * * * * *

2月も下旬を迎え、各学校・園では、そろそろ卒業・卒園に向けた取組みに取りかかれることでしょう。卒業までに、また卒業後も、子どもたちが、それぞれの琴線に触れるような本とたくさん出会えることを願うものです。

今月は、学校図書館コンクール入賞という、うれしいお知らせを紹介することができました。受賞した香椎下原小学校の他にも、すばらしい取組をされてある学校が、きっとたくさんあるのではないかと考えています。係では「このようなことをやっています・やります」という各学校・園からの情報を待っています。喜んで取材に伺わせていただきます。連絡先は下記のとおりです。どしどし情報をお寄せください。

発行：福岡市教育委員会 生涯学習課

電話：711-4655 FAX：733-5538